2014年 住宅研究・交流集会

いま、公共住宅、民間住宅の現場で何が

と き：2014年10月4日（土） 午前11時～午後5時
ところ：新宿区・保育プラザ・2階研修室 （新宿区納戸町26－3）
（都営大江戸線・牛込神楽坂駅徒歩8分、東京メトロ・市ヶ谷駅徒歩10分、JR市ヶ谷駅徒歩15分）

会場案内図

〔第１部〕（１１時～１２時３０分）

（てい談）**「住宅問題の現在状況を語る」**

１．住宅扶助引き下げ問題をめぐって一稲葉剛（住まいの貧困ネット）
２．脱法ハウス居住者のその後の状況一小田川華子（横浜国大講師）
３．2013 住宅土地統計調査に見る現断面一坂庭国晴（住まい連）

〔第２部〕（午後１時３０分～午後５時）

「いま、公共住宅、民間住宅の現場で何が起こっているのか」

司会　萩原　幸（ＮＰＯ住まいの改善センター）

（前半）
①「最近の相談事例とアンケートに見る民間住宅の現状」全国借地借家人組合連合会
②「公営住宅での高齢者居住の実状と孤立死の問題」全国公営住宅協議会
③「公社住宅の空家問題と建替えの現状」東京都公社住宅自治会協議会
（後半）
④「ＵＲ（公団）住宅の最近の動向と特徴について」都市機構労働組合
⑤「都営住宅の建替え、耐震化を現場から見る」東京都庁職員労働組合住宅支部
⑥「耐震不足マンションの状況と新たな動き」ＮＰＯ建築ネットワークセンター
⑦「東日本大震災の住宅復興の実態について」新建築家技術者集団
（午後４時３０分～午後５時）参加者からの発言、アピールなど

（資料代カンパ５００円・払える人のみ）

〔開催団体〕　国民の住まいを守る全国連絡会（住まい連）、住まいの貧困に取り組むネットワーク
日本住宅会議　〔連絡先〕 NPO住まいの改善センター　℡03－3837－7611